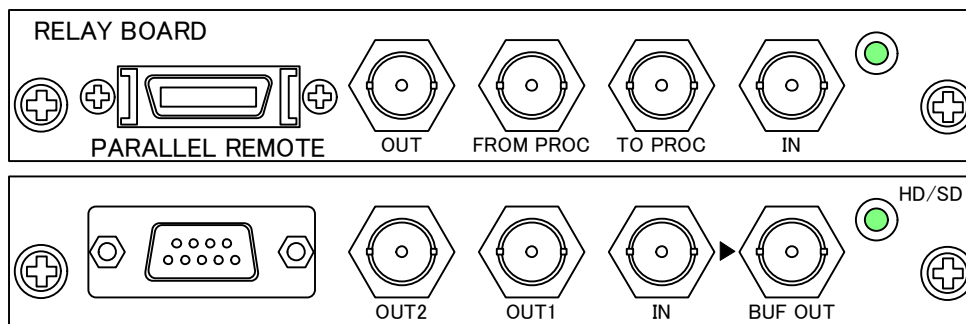


DU-183M 放送局間制御信号 誤り訂正符号エンコーダ

特長

- ARIB STD-B39で規定の放送局間制御信号に誤り訂正符号を付加する装置です。
- 入力信号に多重された放送局間制御信号を検出、誤り訂正パリティワードを計算・付加し、ヘッダーワードの誤り訂正識別子を“誤り訂正=あり”とします。
- 誤り訂正符号の付加モードは3種類。
 - ・上書き : 無条件に上書きします。
 - ・自動 : 入力信号の状態により、自動的に付加制御を行いません。
 - ・スルー : 入力信号をそのまま出力します。
- HDTV (BTA-S004B 1080i/59.94Hz) とSDTV (SMPTE259M D1/59.94Hz) の両TV方式に対応。
- 実装する筐体により電源は2重化に対応し、前面からプラグイン方式で交換も可能です。
- 電源断時はLine入力=Line出力間を高周波リレーによりバイパス。

背面



仕様

- 映像信号入力 HD/SD-SDI 1系統 BNC アクティブスルー出力
- 映像遅延 約1 μ SEC以内
- 動作環境 5°C ~ 40°C 連続運転 室内

実装筐体

型名	実装可能台数	2重化電源	備考
DU-100	8台	○	3U+1U FAN ラックサイズ
DU-40	2台	○	1U ラックサイズ
DU-20	1台	×	1U ハーフラックサイズ